

# 令和2年度事業報告

認定こども園 花園

## 1. 教育・保育の質の向上

### ① 乳児(0～2才児)保育の充実

子ども一人ひとりとゆったりと関わることの大切にし、保育の手法の一つとしてわらべうたや手遊びを毎日取り入れていった。情緒の安定につながり、子どもが興味を持ち、自分からしようという意欲へとつながった。

### ② 研究テーマ:『発達段階に応じた健康・体力作り』3年計画

会議等で、各クラスの運動遊びの内容を共有し合い、遊びの工夫や年齢に応じた遊びを意識的に取り入れていった。また、様々な場所へ出かける機会を設けた。期待や喜びを感じられるようにしながら、楽しんでいくことで、子どもの歩行意欲や距離数、スピードが伸びた。

## 2. 労働生産性の向上

業務分担、軽減を考え、ハローワークや派遣会社等に早番遅番の非常勤職員の募集を行い、採用に至った。

## 3. 人材確保への取り組み

休憩時間の取り方について職員と考え合う。取る場所の整備も行ったが、不十分なところもある。来年度、さらに改善したい。

休み希望に沿うようにしていったことで、有給休暇消化の日数も増えた。養成校や高校生の職場体験など、新型コロナウイルス感染症により、実習自体が中止となる。HPやブログは更新しているが、採用情報は掲載していなかった。学生との交流機会がない分、アピール方法を考える必要があった。

## 4. 地域活動

### ① 地域に根ざした子育て支援の充実

手作りおやつを試食会やママのくつろぎタイムなど、地域の親子を呼んで子育ての楽しさや悩みを分かち合う場を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、中止に至った。

地域の方を呼んでの夏まつりやもちつき会も規模を縮小し、園児のみの参加となり、地域と交流する機会が減少した。

新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら、園開放を再開したり、地域の活動に参加したりしながら、今後も園をPRしていく。